

B ドイツ語 1 第 4 回 講読: 教科書第 1 段落

範囲: 教科書『社会と科学の関係』第 1 段落、S. 1-2 (CD トラック 2)

教科書の補足説明:

S. 1

• nach dem Kriege

* Kriege の e は「**3 格の e**」と呼ばれるもので、男性 3 格や中性 3 格の格式ばった言い方に用いられる語尾である。普通、現代の日常語では使用しない。

** ただし、決まり文句の場合、日常語にも残っていることがある。

(例) zu Hause 家で

in einem Sinne ある意味で

• die Erfolge etwa der Radargeräte und anderer Ortungsverfahren hatten erstaunlichen
(1 格) (2 格) (2 格)

Möglichkeiten demonstriert, die sich aus dem Zusammenwirken von Physik und Technik ergaben;

* etwa は「例えば」の意味の副詞 (zum Beispiel と同じ) で、うしろの 2 格二つにかかっている。

** 下線した die は Möglichkeiten を先行詞とする複数 1 格の関係代名詞。英語と異なり、先行詞と関係代名詞は離れている場合がある。

*** セミコロン (Strichpunkt) は接続詞の代用で、この場合は例示の文が続くことを示す。

• die von Chemie und Medizin entwickelten Antibiotika

* entwickeln (vt. 発展させる) の過去分詞 entwickelt を用いた**冠飾句**。冠飾句は、初等文法では扱わないのが普通だが、実際の文章では極めて多用されるドイツ語特有の表現法であるため、しっかり身につける必要がある。

〈冠飾句〉

• 冠飾句は、現在分詞、過去分詞、形容詞がその他の文成分 (副詞句、4 格目的語など) とともに名詞を修飾するものである。その際、

(冠詞) - その他の文成分 - 現在分詞 / 過去分詞 / 形容詞 - 名詞

の語順をとり、現在分詞、過去分詞、形容詞はいずれも付加語的用法として形容詞変化をする。

(例) der von Goethe geschriebene Roman

ゲーテによって書かれた小説 (過去分詞)

ein noch Laub tragender Baum

まだ葉を載せている木 (現在分詞。他動詞の現在分詞の場合、その他の

文成分として 4 格目的語を挿入することができる)

・冠飾句は、関係代名詞を用いて置き換えることができる。上の二つを関係代名詞で書き直した場合、

(例) Der Roman, der von Goethe geschrieben wurde
ein Baum, der noch Laub trägt

となる。

＊ ＊ 意味は「化学や医学によって発展させられた抗生物質」。

＊ ＊ ＊ この箇所を関係代名詞節に書き直してみよう。

・ und schließlich hatten die Atomwaffen gezeigt, in welchem vorher ungeahnten Ausmaß der Mensch Naturgewalten in seinen Dienst zwingen kann.

＊ hatten ... gezeigt (動詞は zeigen) の目的語が in welchem ... Ausmaß 以下の間接疑問文 (⇒文法教科書 S. 35、S. 42) になっている。ただし、前置詞 in と複合したかたちである。

＊ ＊ さらに、vorher ungeahnten Ausmaß が ungeahnt (adj. 予想できない) を用いた冠飾句になっている (「これまで予想できなかった規模」)。

＊ ＊ ＊ 直訳すれば、「そして最終的には、原子力兵器が、いかにこれまで予想できなかった規模で人間が自然の力に自分への奉仕を強要することができるのか、示すこととなった。」

・ daß die Möglichkeiten der wissenschaftlich-technischen Entwicklung praktisch unbegrenzt seien.

＊ 主文の Aberglauben (迷信) の内容を示す名詞節なので、sein という接続法 I 式の間接話法が用いられている。

S. 2

・ eine Art Schlüsselstellung

＊ eine Art と Schlüsselstellung は**同格**。このような同格の eine Art は「ある種の」の意味でよく使われる。意味は「ある種の鍵となる位置」。

・ Physik, Chemie, Biologie und Medizin verfügten jetzt über ein gemeinsames Grundmuster, nach dem sie ihre Ergebnisse interpretieren konnten.

＊ über et⁴. verfügen et⁴.を意のままにする

＊ ＊ nach dem は前置詞付きの関係代名詞で、先行詞は Grundmuster。

連絡先など

講師のメールアドレス: tokan@nifty.com 講師のウェブサイト: <http://hhasegawa.la.coocan.jp/>

授業のウェブサイト (進捗表示、配付資料あり): <http://hhasegawa.la.coocan.jp/lecture/>